

2021年4月30日

年金積立金管理運用独立行政法人

## 「四半期運用状況(速報)」の一部修正のお知らせ

2020年8月7日に公表した「2020年度第1四半期運用状況(速報)」につきまして、第1四半期分及び年度累計分の「国内債券の収益額」及び「外国債券の収益額」の修正をいたします。

また、2019年8月2日に公表した「2019年度第1四半期運用状況(速報)」につきまして、2019年6月末時点の「年金特別会計で管理する積立金の金額」の修正をいたします。

なお、本日ホームページに修正済みの資料を掲載しました。

(管理・運用状況) <https://www.gpif.go.jp/operation/>

< 「2020年度第1四半期運用状況(速報)」の一部修正 >

### 【修正箇所】

6ページの「3.(3)収益額の状況」のうち、2020年度第1四半期分及び年度累計分の「国内債券の収益額」及び「外国債券の収益額」

※2020年11月6日に公表した「2020年度第2四半期運用状況(速報)」及び2021年2月5日に公表した「2020年度第3四半期運用状況(速報)」についても、6ページが同様に修正されます。

### 【修正内容】

別添資料をご参照ください。

### 【修正理由】

2020年度より外国債券の一部を国内債券と区分することとしたところ、速報段階ではシステム未対応の部分があり、反映漏れがあったため。

2021年4月30日

<「2019年度第1四半期運用状況（速報）」の一部修正>

**【修正箇所】**

3ページの「2. 運用資産額・構成割合（年金積立金全体）」のうち、「年金特別会計で管理する積立金の金額」、「短期資産の資産額」及び「年金積立金全体の資産額」

**【修正内容】**

別添資料をご参照ください。

**【修正理由】**

厚生労働省が管理する2019年6月末時点の「年金特別会計で管理する積立金の金額」が修正されたため。

<本件に関する照会先>

年金積立金管理運用独立行政法人 企画部 企画課

TEL：03-3502-2486

以上

# 2020年度第1四半期運用状況(速報)の修正内容

P6

## 3. (3) 収益額の状況

(修正前)「-1,371(-1,297)」→(修正後)「-1,872(-1,771)」

《参考》

(市場運用分)

	2019年度	2020年度				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
総合収益額(億円)	-83,003	124,826 (118,089)				124,826 (118,089)
国内債券	-1,221	-1,371 (-1,297)				-1,371 (-1,297)
外国債券	10,154	11,364 (10,750)				11,364 (10,750)
国内株式	-37,015	39,689 (37,547)				39,689 (37,547)
外国株式	-54,887	75,144 (71,088)				75,144 (71,088)
短期資産	-34	-				-

(修正前)「11,364(10,750)」→(修正後)「11,865(11,225)」

# 2020年度第2四半期運用状況(速報)の修正内容

P6

## 3. (3) 収益額の状況

(修正前)「-1,371(-1,297)」→(修正後)「-1,872(-1,771)」

(修正前)「-617(-584)」→(修正後)「-1,119(-1,058)」

《参考》

(市場運用分)

	2019年度	2020年度				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
総合収益額(億円)	-83,003	124,826 (118,089)	49,195 (46,516)			174,020 (164,546)
国内債券	-1,221	-1,371 (-1,297)	753 (712)			-617 (-584)
外国債券	10,154	11,364 (10,750)	2,080 (1,967)			13,443 (12,712)
国内株式	-37,015	39,689 (37,547)	19,599 (18,532)			59,288 (56,060)
外国株式	-54,887	75,144 (71,088)	26,763 (25,306)			101,907 (96,359)
短期資産	-34	-	-			-

(修正前)「11,364(10,750)」→(修正後)「11,865(11,225)」

(修正前)「13,443(12,712)」→(修正後)「13,945(13,186)」

# 2020年度第3四半期運用状況(速報)の修正内容

P6

## 3. (3) 収益額の状況

(修正前)「-1,371(-1,297)」→(修正後)「-1,872(-1,771)」

(修正前)「-546(-516)」→(修正後)「-1,047(-990)」

《参考》  
(市場運用分)

	2019年度	2020年度				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
総合収益額(億円)	-83,003	124,826 (118,089)	49,195 (46,516)	103,485 (97,836)		277,506 (262,358)
国内債券	-1,221	-1,371 (-1,297)	753 (712)	72 (68)		-546 (-516)
外国債券	10,154	11,364 (10,750)	2,080 (1,967)	5,240 (4,954)		18,684 (17,664)
国内株式	-37,015	39,689 (37,547)	19,599 (18,532)	46,517 (43,978)		105,805 (100,029)
外国株式	-54,887	75,144 (71,088)	26,763 (25,306)	51,656 (48,837)		153,563 (145,181)
短期資産	-34	-	-	-		-

(修正前)「11,364(10,750)」→(修正後)「11,865(11,225)」

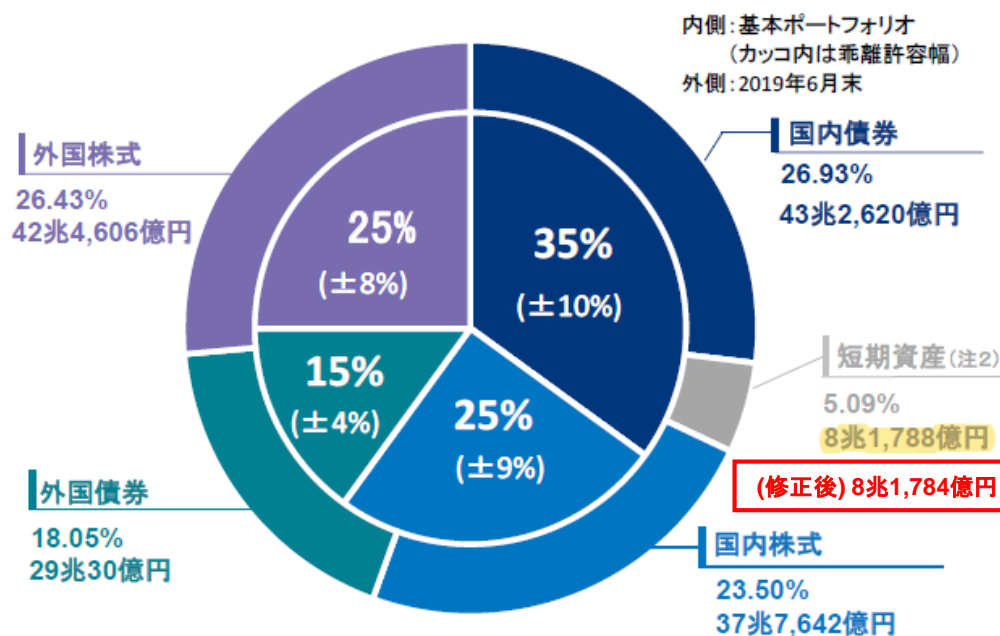
(修正前)「18,684(17,664)」→(修正後)「19,185(18,138)」

# 2019年度第1四半期運用状況(速報)の修正内容

P3

## 2. 運用資産額・構成割合 (年金積立金全体)

	第1四半期末 (2019年6月末) (年金積立金全体)	
	資産額 (億円)	構成割合
国内債券	432,620	26.93%
国内株式	377,642	23.50%
外国債券	290,030	18.05%
外国株式	424,606	26.43%
短期資産	<b>(修正後) 81,784</b> 81,788	5.09%
合計	<b>(修正後) 1,606,687</b>	100.00%



**(修正後) 1,606,683**

**(修正後) 1兆4,550億円**

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 年金積立金全体とは、年金特別会計で管理する積立金(2019年6月末で**1兆4,554億円**)を含みます。基本ポートフォリオは、年金特別会計で管理する積立金を含めた年金積立金全体に対し、国内債券35%(±10%)、国内株式25%(±9%)、外国債券15%(±4%)、外国株式25%(±8%)です。なお、国内債券利回りの大幅な低下といった近時の市場環境等を踏まえ、当面の対応として、国内債券の乖離許容幅については弾力的に適用しています。具体的には、国内債券と短期資産の合算を国内債券の乖離許容幅の範囲内にとどめることとしています。

(注3) オルタナティブ資産の年金積立金全体に占める割合は0.35%(基本ポートフォリオでは上限5%)です。

(注4) 管理積立金(厚生年金保険法第79条の6第1項に規定する管理積立金をいいます。以下「厚生年金分」といいます。)に係る運用資産別の構成割合は、上記の年金積立金全体に係る構成割合と同じ比率です。